

特定非営利活動法人 清里観光振興会

令和7年度事業報告書

【事業報告】

1. 総括

本年度は、従来事業の継続・強化に加え、清里地域の活性化に向けた取り組みを発展的に展開し、地域に根差した活動を推進しました。

「ポール・ラッシュ祭〜カンティフェア」の復活に際しては、主催者としてピクニックバスの運行を担うなど、関係団体との連携による協力体制の構築を図りました。また、「清里ブランドブック」の制作・お披露目により地域の魅力発信の基盤づくりを進めるとともに、「清里チャレンジラボ」の運用や「清里ガレージマーケット」の開催を通じ、にぎわい創出やSDGsの視点を取り入れた活動を実施しました。あわせて、コインロッカー事業の運営、旧ピクニックバスの活用、駅前イベントの実施など、地域資源を活かした取り組みにより、清里らしい魅力の創出に努めました。

会員への情報提供の充実を図るとともに、EV トुक Tuk の推進などゼロカーボンへの取り組みを継続し、「やまなし SDGs 推進企業」の認証更新を行いました。また、「心のバリアフリー」認定の取得により、誰もが安心して訪れることのできる観光地づくりを推進しました。

地域イベントや観光プロモーションへの協力、情報発信についても継続して実施し、認知向上と誘客促進に寄与しました。

収益事業であるピクニックバス事業では、車両に清里の風景を新規掲示し広告スポンサーを募るなど、運営の維持・改善を図りながら、僅かながら黒字を確保しました。

一方、案内所運営ではレンタル事業が堅調に推移したものの、物価・燃料費の高騰や人件費の上昇により、指定管理事業とあわせ厳しい状況となりました。

リネン事業についても、会員施設を中心とした参画事業者の支援を継続しました。

以上のとおり、本年度は既存事業の着実な運営と各種取り組みの発展を図りながら、地域の魅力向上に取り組みました。

2. 企画広報部会

清里マップや薪オブジェの設置などの例年の活動に加え、昨年度から始めた「ノースタンフェス」を6月と11月の2回継続開催し、回数を重ねたことにより、ノウハウが蓄積されスムーズに開催できるようになってきた。今年度はIT事業部など他の部署と協力して、ピクニックバス用フォトコンテストの協力やSNS活動を行った。11月からはスタートアップ支援事業として旧千草を借り、「チャレンジラボ」を運営しており、また、そこを会場として会員間の交流や勉強会なども行っている。

3. 環境部会

毎月の美化活動を第2火曜日に2部制で行いました。今年度も参加者が増えるように参加回数によって奨励賞（会員施設で使える商品券）が貰えるポイントカードを作り、参加意識の向上を図りました。またオリジナルビブスを着用しての作業に取り組むことで安全性の確保と活動のPRに努めることができ

ました。

そのほか清里トンネル東信号周辺、清里駅舎周辺の花の充実に努めました。

今年度は草刈作業の際の飛び石注意とごみ拾いの際に家電などの不法投棄監視に重点をおいて作業をいたしました。

美し森環境整備(春・秋)と吐竜の滝整備（北杜市観光協会主催）の実施についても協力いたしました。

清里周辺清掃委託は、駅前公衆トイレ、駅前広場、西駐車場、東沢大橋の草刈り、清掃業務を行いました。また、県や市に対し、観光協会と連名で八ヶ岳高原大橋沿いの雑木伐採に関しての要望に努めました。

4. 観光案内所委員会

北杜市の指定管理者として、年中無休で清里駅前観光総合案内所の運営委託業務を実施し、清里観光の玄関口として最新かつ正確な情報の収集・発信に努めました。既存マップ類（カレー・スイーツ巡り、清里駅周辺、ワンちゃんマップ、トレッキングマップ）の活用と内容更新を行い、来訪者の多様なニーズに対応しました。また、サイクリングコースマップの周知を強化し、滞在型観光の促進を図るとともに、地元中学生の職場体験の受け入れも実施しました。

施設内の装飾や掲示についても、季節に応じた見直しやレイアウト改善を行い、より分かりやすく魅力が伝わる案内環境を整備しました。レンタル業務では、電動アシスト自転車やEV トुक トुक、スノーシューの貸出を継続し、自然体験を支える取り組みを推進しました。特に電動アシスト自転車は予約システムの運用改善もあり利用が堅調に推移しており、今後もレンタル業務の充実に取り組んでまいります。

5. 清里ピクニックバス委員会

本年は大きな災害、事故もなく運行できました、また前年を上回る利用者数となりました、本年より始動のウェブチケットの利用者も増え、お客様の利便性も良くなって来ていると思います。清里でのイベント時の利用やカンティーでは臨時バスを運行させ利用者には好評でした。8月には利用者数が多いですが紅葉のシーズンの利用者数も増加傾向に有りました。

6. IT 委員会

振興会サイトの情報管理・更新、観光情報発信を引き続き行いました。イベントページの作成や、その他の企画ページ作成における構成や、アイデアなどを出し合うなど、各部会、委員会との横の連携もうまくいったように思います。

冬には、観光圏事業の「寒いほどお得フェア」のサイトの制作・管理をIT委員会が請け負って実施いたしました。

7. ファンタジー委員会

計9回のファンタジー委員会を開き、3回目となるバレエ plus のチラシに、新たに鳥観図（バース アイビュー）を加えて作成。バレエフラッグの設置、清里の冬を盛り上げる企画として「清なる里のクリスマス」を新たに行った。